

平成27年度 第3回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 平成27年7月14日(火) 14:00~16:20
- 2 開催場所 小平市中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 10名
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、
分館担当係長 9名
- 4 傍聴者 なし
- 5 配布資料 (1) 平成27年7月1日付人事異動・・・・・・・・・・ 資料1
(2) 平成27年度公民館定期講座実施状況・・・・・・・・・・ 資料2
(3) 平成27年度公民館まつり開催報告・・・・・・・・・・ 資料3
(4) 平成27年度東京都公民館連絡協議会 職員部会 報告・・・・ 資料4
(5) 平成27年度東京都公民館連絡協議会 委員部会 報告・・・・ 資料5
(6) 利用率向上に向けた取組について・・・・・・・・・・ 資料6
(7) 公民館のホームページ・・・・・・・・・・ 資料7
(8) 平成27年度第1回小平市公民館運営審議会 会議要録・・・・ 資料8
なかまちテラスだより
平成26年度公民館事業実績
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 平成27年度公民館定期講座実施状況について
(3) 平成27年度公民館まつり開催報告について
(4) 平成27年度東京都公民館連絡協議会職員部会 委員部会報告について
(5) 利用率の向上に向けた取組について
(6) 諮問「市民が公民館事業に携わる公民館事業企画実行委員会の組織及び
運営のあり方について」に関する報告について
①公民館事業企画委員会(鈴木公民館)について
②小金井市貫井北公民館視察について
(7) 意見交換会に参加しての意見について
(8) その他
①公民館ホームページの見直しについて
②なかまちテラスLINKSについて
(9) 公共施設マネジメントの取組について

会議の概要

1 館長報告

(1) 7月1日付人事異動について

館長より資料1について説明した。

(2) 6月市議会定例会（公民館に関連した一般質問）について

①「なかまちテラスと市の公共施設マネジメントの展望について」

なかまちテラスについて、当初予算を大きく上回り10億円近い経費がかかっているようだが、市民への説明責任を果たしているのか。また、その価値に見合う活用方法、具体的な施策を示して欲しい。その施策に目標値はあるのか。

(答弁) なかまちテラス建設の一連の経過については、住民説明会を開催し、市民の皆様
に説明するとともに、公民館運営審議会・図書館協議会において進捗状況につ
いて、その都度報告している。昨年11月には、議員の皆様にご説明の機会をいた
だき、生涯学習の振興と地域活性化を目指す施設として事業を展開していく旨を
示している。また、なかまちテラスの活用方法、具体的な施策については、公民館
と図書館が連携した相乗効果を活かし、市民の参画による事業の企画・実施や
なかまちテラスまつりの開催、カフェラウンジの運用などを行っている。施策の
目標値は設定していないが、開館後3週連続の記念事業の実施などの工夫をして
いる。

②「市民に磁気ループを積極的にお知らせし、聞こえのバリアフリーを広めてください」 なかまちテラスでの磁気ループの利用状況、磁気ループの市民への周知、磁気ループ 国際統一マークの窓口への設置、公民館以外の施設への貸出について

(答弁) 利用開始後、今までに1件の利用があり、7月には3件の利用申請を受け付けて
いる。周知については、市報・市ホームページ等で知らせるとともに、なかまちテ
ラスにおいて期間を限定して磁気ループ体験コーナーの設置を予定している。国際統
一マークについては設置を検討する。公民館以外の公共施設への貸出については、
公民館利用登録団体が使用する場合には、施設担当部署と協議していく。

(3) 公民館の利用率の向上に向けた取組について

本日の議題に提案をいたしましたので、議題の中でご意見をいただきたい。

(4) 中央公民館の公衆無線LAN・Wi-Fi設置について

Wi-Fiに対応しているノートパソコンやスマートフォン、タブレット端末等
をお持ちの方は、時間限定でインターネットに無料で接続できるサービスを開始する。
利用開始は7月28日からで、学習室1から4及び講座室1と2は、1日につき
60分×4回を無料接続でき、他の場所は、1日につき15分×2回を無料接続で
きる。

(質疑応答)

委員 Wi-Fiについて、1回登録すると、6カ月間使えるという施設があるが、今の説明だと時間がカウントされていて60分を過ぎると切れてしまうのか。

館長 接続するときにはマニュアルにしたがって登録する。登録期間の制限はない。

委員 なかまちテラスの件について、あのようなデザインで、使い勝手の悪いものができるかとは思わなかった、というようなことを言っている人がいるようだがどうなのか。

館長 デザインについては、プロポーザル方式という公募で、一番支持を受けたものが採用されているし、模型についても市民に公開されている。

委員 今後、市内全ての施設を更新する場合、総額1,500億円位かかると聞いた。今後は、私たち公民館運営審議会の方々も注意して見ていき、市は当初予算から極端に増えないように反省してほしい。

委員 なかまちテラスの学習室1について、利用者から音が反響して聞こえにくいとの意見が出ている。

館長 反響対応について、図書館と設計事務所が協議している状況である。

委員 なかまちテラスについては、扉の下部にある鍵は開けにくいという意見があるが、これからは、デザイン重視より人にやさしい使い勝手の良い施設が望まれるので、鍵の位置を検討してほしい。

2 平成27年度公民館定期講座実施状況について

事務局より資料2について説明した

(質疑応答)

委員 小川公民館のシニア講座「山登りで10歳若返ろう」は実際に山登りに行くのか？

事務局 近隣ではあるが、実際に行く。

委員 上宿公民館のジュニア講座「こどもワークショップ」とはどんな内容か。

事務局 3日間あるが、ペットボトルでランタンの作成、木の迷路の作成、ホールの床に紙

を敷いて絵をかくというもの。

委員 ワークショップが単なる工作をするということではなく、みんなでワイワイ言いながら作り上げるからワークショップという意味か。

事務局 その通り。

委員 分館の講座はどれも質の高いものだと思う。今後は、定期利用団体などの自主サークルとコラボレーションしながら少ない経費で講座を開催すればより良いと思うが、そのような協働型の事業は考えているか。

事務局 今のところそのような事業は考えていない。

会長 今年度の講座では見当たらないが、通常の友・遊などではサークルの方が講師になっている。また、講座でもサークルの方が講師になる場合がある。

委員 応募者が募集定員を超えた場合、どうしているのか。大きな部屋を用意したり、定員を超えて受講させるかどうかの工夫は、分館長の意識次第ではないのか。

事務局 定員を超えた場合、受講者は厳正な抽選によって決定している。定員を超えて受講できるかどうかは講師と相談の上、出来る限り定員を増やすよう努力している。

委員 ホームページで見ることができる「公民館サークル一覧」について、ジャンルを細かくしてほしい。例えば「語学」というジャンルの場合、それが英語なのか中国語なのかフランス語なのかわかっているといい。

事務局 今後、検討したい。

委員 上水南公民館の家庭教育講座「子どもの行動をよく見て・ほめて・工夫する子育て術」は、受講してとてもいい講座なので、他の分館でも開催してほしい。
小川公民館のサタデー講座「大人のための陶芸教室」は、何を作るのか。大人のためとはどういう意味か。

事務局 大人とは、一つには実用的なものをつくるという意味である。

3 平成 27 年度公民館まつり開催報告について

事務局より資料 3 について説明した。

(質疑応答)

委員 なかまちテラスまつりに「バンダイおもちゃの eco 工作」というワークショップがあるが、企業名を全面に出すのはどうか。「おもちゃの eco 工作 (協力バンダイ)」の方が良かったのではないか。

館長 企業の社会貢献活動なので、問題ないと思う。

委員 社会教育法的に企業名を出すのはどうなのか。

事務局 市報では「ガシャポンでエコ工作」と掲載しているが、今後については検討していく。

委員 なかまちテラスまつりと花小金井南公民館まつりは、昨年度と比較して来場者が著しく多かったが、その理由は？

事務局 なかまちテラスまつりについて、昨年度までは利用者懇談会が中心となり実施していた。今年度は、なかまちテラスリンクスプロジェクトからなかまちテラスまつり実行委員会が立ち上がり、地域や学校といった地域資源がプラスされたことによるものだと思われる。実際は建物見たさの人もいたと思うし、集計についてもゲートを通る度にカウントされるということはあるが、利用者懇談会の声では、明らかに昨年までとは違う来場者だったと聞いている。

事務局 花小金井南公民館まつりについても、昨年度までは友の会の一部が中心となり実施していたが、今年度は定期利用者連絡会が1月に発足し、全74サークルが参加した。

4 平成27年度東京都公民館連絡協議会職員部会・委員部会報告について
事務局、委員より、資料4・5を配布のみ。

5 利用率の向上に向けた取組について
事務局より資料6について説明した。

(質疑応答)

委員 夏休み学習室について、過去に、つきまといがあったとの注釈は事実か。

事務局 つきまといと断定はできないが、過去に中央公民館であったと聞いている。

委 員 昨年10月から試行した当日利用と何が違うのか。

事 務 局 1週1部屋1単位の原則を空き部屋の当日利用に限り取り払った。

委 員 同じ部屋に個人で読書したい人と少数で議論したい人がいた場合、どのように対処するのか。

事 務 局 利用目的が読書だと学習室となり、議論の場合は団体利用となると思われる。

委 員 個人利用のルールを決めて掲示するなどしたほうがいい。

委 員 当日、どの部屋が空いているのかということはどこかに掲示されているのか。

事 務 局 各館の案内板に掲示されている。または、電話で問い合わせてもらっても構わないが、その後、先着申込みがあると塞がってしまう場合がある。

委 員 個人利用にあたっては、登録なしでもいいのか。

事 務 局 夏休み学習室と同様に、氏名と学生かどうかの記入をしていただく。

会 長 それでは、案のとおり10月1日開始に向けて進めてほしい。

6 諮問について

- (1) 公民館事業企画委員会（鈴木公民館）について
毎月第3木曜日18時～20時に開催している。

(質疑応答)

委 員 途中からの参加はできるのか。

事 務 局 事業企画委員会は公民館から任期を2年として依頼しているので、今回はこの13名のメンバーでと考えている。

- (2) 小金井市貫井北公民館視察について
平林委員より報告した。

7 意見交換会に参加しての意見について 次回に延期する。

8 その他

(1) 公民館ホームページの見直しについて
事務局より資料7について説明した。

(2) なかまちテラスLINKSについて
事務局より報告した。

今年度以降の活動については、6月30日に第1回目の全体会を開催し、9月1日に第2回目の全体会を開催する。

9 公共施設マネジメントの取組について

課題1 施設の老朽化・更新時期の集中

課題2 人口減少・少子高齢化

課題3 財政バランスの悪化

(質疑応答)

委員 なかまちテラスはいろいろ苦情が多いが、公共施設マネジメントは今後も丁寧に進めてほしい。

委員 アンケートについて、住民が施設を管理することには反対が多いが、住民と職員が一緒にやっていく方法として、啓発的なことは考えているのか。

行政経営課 具体的な方策はないが、アプローチの仕方によっては、変わってくるのかと思っている。

委員 複合化は必須か？

行政経営課 必須とは感じてはいないが、方策の一つの手法と考えている。

委員 なかまちテラスは複合化して成功しているのだから、もっと自信を持って複合化を進めていってもいいのではないか。

次回は、9月15日(火)午後2時より、中央公民館会議室にて開催する。